



鶴の便り 鶴の便り

夕鶴の里資料館報

平成24年6月20日

第18号

発行 夕鶴の里

TEL 47-5800

語り部養成講座

開講式

夕鶴の里自主事業実行委員会主催の「第十三回夕鶴の里語り部養成講座」の開講式が六月二日に夕鶴の里語り部ホールで開かれました。

今年には大人十八名、子供五名の受講者が集まり、大人の部と子供の部の二班に分かれて講座を行います。開講式終了後の第一回目の養成講座では大人の部で自己紹介や発音練習、意見交換などを行い、子供の部ではそれぞれ覚えた話を決めてさっそく練習を始めていきました。



子供の講座



開講式の様子

～養成講座のイベント～

◇公開講座◇

日時:8月4日(土) 午後1時30分～3時30分頃
場所:夕鶴の里 語り部ホール

◇閉講式◇

日時:9月15日(土) 午後1時30分～3時30分頃
場所:夕鶴の里 語り部ホール

昔のあそび

「ゴムとび」チャンピオン

五月二十六日(土)、今年度最初の昔のあそび「ゴムとび」をやってみよう」が開催されました。

今回は子供十三名、大人二名の参加で、あそびの先生として南陽・東置賜駅伝チームのお兄さんたちがお手伝いに来てくれました。

ゴムとびは、アルプスいちまんじやくの歌に合わせてジャンプしながらゴムをまたいだりふんだりして遊びました。最後に、全員でゴムとびをしてゴムとびチャンピオンをきめました。エラーー



だれがチャンピオンになるかな!?



お兄さんたちがやさしく教えてくれました!

次回の昔のあそびは「じゃぼん玉で遊ぼう」

七月二十八日(土) 十時

みんなあそびたいかな?

油取り

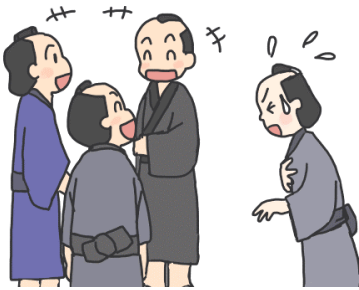
うまく出来上がった民話に出会おうと、ついこちらが喜んでしまおう。

働くのが嫌で、山の神に「働かないでうまいものを食べることで済むように」と手を合わせた若者がおった。「よし、それならこの道を行ってみる」と山の神に言われて行くと、「さあどうぞ」と案内され、部屋に入るや、一の膳から三の膳までの豪華な料理が朝昼晩出される。ちよつと見ると庭への草庭があるので、庭に出てみると、四十八も倉が建っている。多分、金銀財宝が入っているのだからと見たが、ビシンと鍵がかけてあつて中が見えない。ただ一つだけ、ちよつと開いている倉をそつと見てびっくりした。若者がさかさかに吊るされ、どんどん下かで火を焚いているので、頭の下から油がぼたりぼたりと桶に落ちていて、番人は「この次はあの若者もいだろう」と、若者の自分のことをいっている。

さつそく逃げねばと、夜に出ると、そこはバラの刺の野原で、必死になって横切ると、刺で今まで

食べたものが、腹が切れて出てしまった。次は川があり、臍物がきれいな川になった。一本道を山の方へ逃げると炭焼き小屋があり、爺さまが、「もうすぐ追いかけてくるだろう」というので、炭俵に入れてかくしてもらおう。追手が来て、槍で一つ一つ俵を突いたが、一つだけ突き忘れたのに若者が入っていたので助かった。ばつと目をさましたら、山の神の前で居眠りしていたのだつた。

夕鶴の里 研究員 武田正



かいのこの飼育開始!

去年にひきつづき六月十二日より山形県蚕糸業会さんよりご協力を頂き、資料館にて蚕の

飼育を始めました。今年には夕鶴の里以外に、漆山保育園、こぼと保育園、梨郷児童館、吉野児童館、赤湯幼稚園でも蚕の飼育を行います。夕鶴の里の展示コーナーでは蚕の成長過程のパネルが貼られており、蚕の生態を詳しく知ることが出来ます。蚕の成長を見れるまたとない機会ですので、是非お越しください!



七月のイベント

第十回

民話の語り駅伝

◇日時◇

平成二十四年七月八日(日)

午後一時～三時

◇場所◇

夕鶴の里 語り部ホール

◇入場料◇

無料

(入場受付の際、整理券が必要になります。整理券は、各公民館に掲示のポスターの下にございます。当日券は夕鶴の里でも準備しております。)



お越しくださ〜い!!!